

月刊

リサイクルデザイン

地球が与えてくれた贈り物を大切に
リサイクル社会の実現をめざしたい

リサイクルデザインは、横浜市内の資源回収業者の組合(139業者が加盟)による、市民と組合員にリサイクルの情報・回収の実情を伝えるための情報誌です



何とかしたい！
古紙価格の暴落

日資連 決起大会に参加して

相次ぐ古紙の値下げに抗議するため、全国の回収業者で組織している日資連（日本再生資源事業協

同組合連合会・福田啓治会長）は
3月28日、千代田区西神田のパン
セホールで決起大会を行ないまし

た

会場には、全国各地の回収業者や市民団体約六百名が集まり、国や製紙会社に対する要望書を提示しました。要望書の内容は、①古紙価格の行き過ぎた値下げの撤回、②古紙回収コストの保証、③森林資源の抑制・古紙の使用拡大、④リサイクル56計画に責任を持つこと、ということでした。また、日資連では、この大会に先駆けて、製紙メーカー22社に対し公開質問状を出しましたが、市民団体や回

＊リサイクル56計画：日本製紙連合会による古紙利用率の目標値。2000年度に56％とするのを目指している。当初の目標値は55％、95年度の利用率は53％で目標が達成されていなかったににもかかわらず、さらに高い目標を設定したことを問題としている。

また通産省や厚生省にも陳情を行ないましたが、具体的な回答は得られませんでした。（宗村）

(宗村)

収業者が今まで果たして来た役割を十分に理解していないことを示す結果となりました（この内容について次号で特集する予定です）。

大会後、六本木から霞が関、銀座

ないました。古紙問題は生活への密着感が薄いせいか、市民の反応はいま一つでしたが、集まった多くの市民団体に励まされながら、デモ行進を行ないました。



古紙リサイクル どうすればいいんだろう

前号では、2月23日に開かれた緊急フォーラムから、古紙リサイクルの厳しい現状について取り上げましたが、今回はそうした状況を受けて、市民や業界がどうしていけばいいのか話合ったことをご報告します。

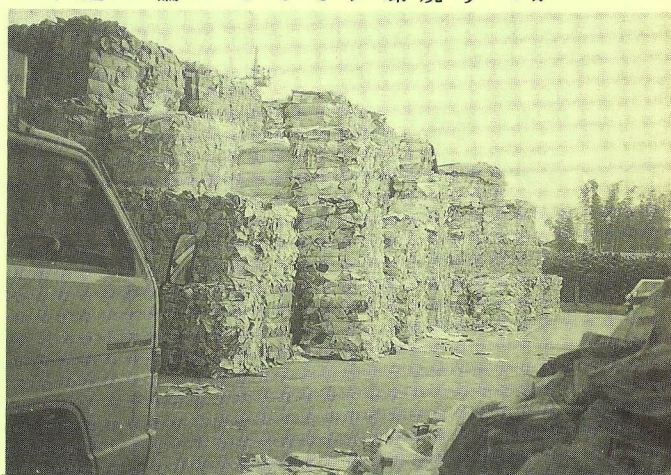
赤染 リサイクルを促進することは、リサイクルの入口でしかありません。完結型リサイクルにするためには、集まった古紙をどうするかということをもまず解決しなくては。今のところ、国内の製紙メーカーが使う古紙の量は決まっています、そう簡単には増やせません。しかしアジア各

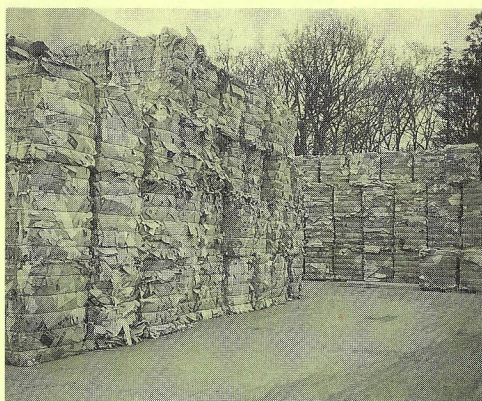
国は製紙工場の建設ラッシュで原料を求めています。日本の古紙は選別が進み、古紙原料として歓迎されていますから、輸出する方法も考えられます。しかし、輸出には費用がかかるのでコスト面からいって現状では難しいですね。国内の古紙の余剰を何とかするということだけ考えれば、輸出にかかる費用を多少援助していただけるだけで、国内の古紙在庫はなくなりま

す。これは1キロあたり7〜8円あればできます。山本 もし輸出することになったら、行政はそういうことに補助金を出すことができるのですか。赤染 通産省は、「紙だけ特

別扱いするわけにはいかない」と言っています。山本 ここで輸出について、輸出の仕事もなさっている中野理事長にお話をうかがいたいのですが。中野 日本には、バージンパルプで作った製品やパルプの原料となるチップという形で、新しいものが輸入されています。ところが古いもの――再生紙や再生紙の原料となる古紙――には需要がないから、動きがない。集めたものが溜まって便秘状態になっています。一方、中国・インド・東南アジアでは製紙原料となる古紙が足りない状況です。古紙は貴重品と言ってもよく、多くの国で欲しがっているから、国際商品となり得ます。地球規模で古紙が循環していくシステムを作らなくてはならない。ではどうやってそれを作るのか。今までの議論で欠けているのは、古紙の問題については日本の国の中に二つの制度があるという認識です。タダで集めているからゴミと同じ扱いを受けている。でも実際に処理するには税金がかかり、それを国民が負担しているわけで、気づかないうちにお金を払っているわけです。負担と感じさせない見せかけの価格が存在していることが問題を生んでいる。やはり、もっと見える形にしていかなくは、古紙のリサイクルはうまくいかないでしょう。

輸出ということに関して、私はこういうアイデアを持っています。物は貨幣を仲立ちにして動いていますが、実際には物々交換をしているのと同じことです。だから、中国で古紙が必要とされているなら、我々はそれに代わる物を買えばいいのではないでしょう。山本 いいアイデアですね。中国国内で安くて、日本では高く売れるものってありますからね。島 集めた物を商品化してもう一度お金を出して買って消





費する方向も、もっと検討する必要があるのでは。輸出もいいのですが、足元から固めていくことも大切ですから、国内で古紙利用率を上げるための知恵も出せるといいと思います。

山本 古紙の国内需要を増やす方法はありませんか。

赤染 問屋の全国組織で、製紙以外の用途を研究開発しています。道路の舗装材・コンクリートの型枠・砕いて害虫駆除に使うなどの用途が考えられていますが、実用化には5年以上かかるでしょう。

忠内 メーカーにうかがいたいのですが、バージンパルプのトイレットペーパーより再生紙が高いことの方が多いように思うのですが、実際のコストはどうなのでしょう。

後藤 メーカー出荷価格自体はパルプの方が高いですね。赤染 スーパーの安売りの目玉になるのは古紙物で、ブランドものはバージンパルプを使っています。12ロールで100円から200円、古紙の方が安くなります。

私はバージンパルプから作った紙には、リサイクル税をかけるようにしたいと思っています。そういう形で再生紙のトイレットロールのシェアが、もっと伸びるようにならないものでしょうか。

ただ、トイレットロールやオフィス用紙の古紙使用率を引き上げることも大切なのですが、新聞の古紙混入率を上げる方が古紙利用率を高める効果があります。今、日本で流通している古紙は、年間1500万〜1600万トン。その70%は段ボールと新聞用紙です。段ボールの原料は98%以上が古紙ですから、原料にもうこれ以上古紙を使うことはできません。

一方、新聞用紙はまだ古紙混入率が40%以下。通産省の出している目標値が56%ですから、混入率を高めることができます。しかし新聞社側は軽量化したいので、強度の面でこれ以上古紙は使えないとしています。そしてそのことを新聞には書かない。

小泉 ゴミを出さない循環型の社会にするためには、まず市民がコスト感覚に目覚める必要があると思います。市民税の8〜12%はゴミ処理に使われているんですよ。自分が払った税金の1か月分です。それなのに、負担していることが見えないから、タダなら出した方が得だと考えてゴミが増えるのです。

赤染 行政がゴミ減量を叫んで、資源ゴミの回収を職員を使って行なうようになると、公共事業はふくれあがり、業者の仕事はなくなります。こうした状況の中で循環型社会

が円滑に進むにはどうしたらいいのか、我々を含めた市民が知恵を出し合って協力していきたいと思っています。

山本 これほどの状況になると、当面は古紙業界へ何らかの形で支援をすることが必要だと考えています。これについては市民の皆さんにも考えていただけたらと思います。

会場には発言を求める人が

次から次へと現れ、厳しい状況がひしひしと伝わってきました。しかし、時間の限られたフォーラムの中で、様々な立場の人が納得できる結論を出せるわけはありません。これからもリサイクルデザイン誌上ではこの問題を取り上げて続けていきます。そのために、ぜひ皆様のご意見をいただきたいと思います。どうぞご協力ください。

次回は1ページで紹介した、日資連が製紙会社へ出した質問状に対する回答についてご報告します。

(構成/よしのたかこ)



パネリスト

●右の写真

小泉 龍一 日本リサイクリング協会理事長

●左の写真 (右から)

島 秀子 エコサイクル家事評論家

忠内 真須美 横浜リサイクラー会議 代表

大瀬 鉄男 大瀬商店

赤染 清康 (株) 共益商会 代表取締役社長

後藤 理志 紅嶺製紙(株) 営業部資材課

係長代理

山本 耕平 (株) ダイナックス都市環境研究所

代表取締役 (コーディネーター)



前号のパネリスト紹介で、赤染清康さんと後藤理志さんのお名前が入れ違っておりました。お詫びして訂正させていただきます。

クロスカリキュラムによる環境教育

横浜市立茅ヶ崎小学校（都築区）では、全校をあげて、現行のカリキュラムの中で行う環境教育を推進している。地域の教育力も活用したその内容とはどんなものか。

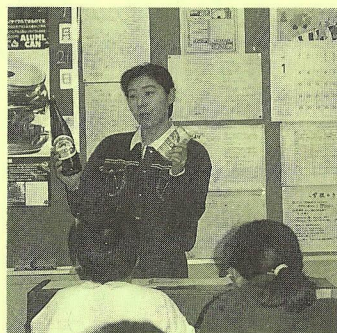
●環境をテーマに公開授業

1月21日、強い風の吹く中、茅ヶ崎小学校では横浜市教育委員会研究協力校として公開授業と研究発表が行われた。ただし、この公開授業と研究発表会、他校とはだいぶ趣が異なっていた。

公開授業といえば、普通、他校の教職員にしか公開されないが、ここでは誰でも歓迎、しかもなんと授業内容はすべて環境に関わるものなのだ。1年1組から6年3組まで、15クラスが「地域の自然について取材し、ニュース番組をつくらう」「ポイ捨て防止条例について考える」などをテーマに、国語や社会、算数、体育などの授業を行った。

さらに地域で活動する市民とのチームティーチングとして、早淵川をかなでる会の運動里香さんがニュースづくりの授業に参加の授業に

高橋さんが参加したアルミ缶リサイクルの授業。子供たちの発言が活発だったのが印象的だった



参加し、児童たちを前に川について語った。実は筆者もアルミ缶リサイクルの授業に参加させていただいたのだが、子供たちが沢山の知識を持っていて、しかもこちらの話にこんなにも敏感に反応してくれるものかと感激してしまった。

●現行のカリキュラムで環境教育を

この日の研究発表会では、現在の教科カリキュラムの中でどのように環境教育を行うかについて報告がなされた。各教科の目標を縦軸に、さまざまな環境問題の選択基準を横軸にして、交差した単元に環境教育の学習指導が成立する。このような手法はクロスカリキュラムと呼ばれ、イギリスなどではこの手法で環境教育が行われているという。

茅ヶ崎小の研究では、環境教育は通常の教科で指導可能であり、学習



内容を豊かにするものであると位置づけられている。この日配布された研究紀要には、授業ですぐに使えるワークシートもふんだんに掲載され環境教育を実践しやすくしている。

この研究の中心となった和泉良司教諭は、研究発表会において「教科等に環境教育を導入しても教科のねらいは十分達成される」と語った。

学校における環境教育の重要性はもはや論を待たないが、問題は環境教育自体が体系化されていない中でどうやって実践していくかだ。茅ヶ崎小の研究成果が、多くの学校で実践されることを願うばかりである。

*詳細は茅ヶ崎小学校「研究紀要第8号」を参照

たかはしゆき／横浜・ゴミを考える連絡会事務局「環境教育の現場から」は隔月で掲載しています

平成9年3月現在

●コピー用紙（新聞古紙90%の再生紙）

サイズ	入数	規格	1・2ケース	3・4ケース	5～9ケース
A4	2500枚	白（白色度70%）	2,100円	2,000円	1,930円
		ピンク・イエロー・グリーン	3,660円	3,480円	3,120円
B4	2500枚	白（白色度70%）	3,200円	3,180円	2,800円
		ピンク・イエロー・グリーン サーモン・パープル・ブルー	5,000円	4,800円	4,680円
B5	5000枚	白（白色度70%）	3,200円	3,160円	2,780円
A3	1500枚	白（白色度70%）	2,590円	2,560円	2,250円

●コンピュータ用紙（B-ONハイパーフォーム15-11/新聞古紙83%）

入数	規格	5～9ケース
2000枚	白（白色度60%）	2,900円

ご注文は

横浜市資源リサイクル事業協同組合
TEL 045-316-4050 FAX 045-316-6050

- ・ヒモ…直径3ミリ前後のものが巻きやすい。木綿や麻のヒモ、またはヨリのしつかりした荒縄などがお勧めです。
- ・両面テープ…約1センチ幅
- ・接着剤…微量
- ・縁どり用レース

▼用意するもの
 ・ヒモ…直径3ミリ前後のものが巻きやすい。木綿や麻のヒモ、またはヨリのしつかりした荒縄などがお勧めです。

春といえば草花の植替えシーズンですが、植替えの時に気になるのは、何といてもプラスチック鉢の処理でしょう。プラスチック鉢は日光で劣化すると、黒ずんできたなく見えるようになります。土鉢に比べて根張りも悪いので、結局は不用物になってしまうのですが、さりとて捨てれば非常にやっかいな資源ゴミなのです。

- ① ヒモを固定するための両面テープを要所に貼りつける（ 部分）。
- ② 上からヒモをぐるぐると巻いていく。この時、巻き始めと巻き終わりだけはすれにくいように接着剤を使

地球をまもる家事と工作

第13回

プラスチック鉢で作る鉢カバー

島 秀子
エコサイクル家事研究家

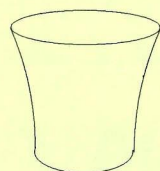
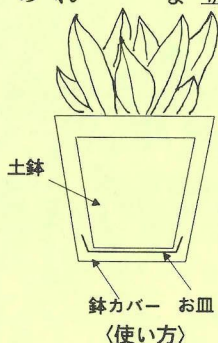


▼作り方やすいので、鉢の色と縄の色を揃えることがポイントです（つまり荒縄は白い鉢には向かないのです）。

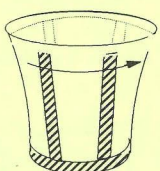
② 木綿のヒモには庶民的なかわいらしさがあります。またジュート（麻）には素朴な天然色のものや、高級

場合をとり上げました。では、内側も汚れてしまったものはどうすればいいでしょうか。この場合も小物入れとしてすてきに变身することができそうです。是非捨てずにとっておいください。

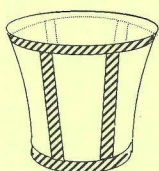
- ③ 最後に縁まわりにも両面テープを使用してアクセントを兼ねた縁どり用のレースを巻く。
- ▼ポイント
 ① 荒縄には茶と黒の2色があります。すき間ができてい



③ 縁にレースを巻く



② 両面テープの裏紙をはがしながら、ヒモを巻く

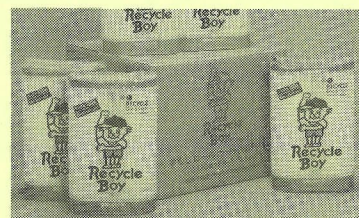


①  部分に両面テープを巻く

再生紙を使ってみませんか！

私たちの資源回収で生まれた〈新聞古紙・上質古紙〉を含んだ再生紙です

地球環境を保護することにこだわり、環境汚染をなくすよう配慮して作りました。再生紙を使うメリットは、省エネルギー・ゴミ減量・森林保護に役立ち、しかも経済的なこと。私たちの願いは、地球の未来のために住みやすい環境を作ることです。



●リサイクルボーイ トイレットペーパー（上質古紙100%の再生紙）—— さわったお尻は忘れない

サイズ	1ケースの入数	規格	10ケース以下	11ケース以上
シングル(芯なし)	(1ケース8パック/1パック6ロール) 48個	130m	1ケース3,360円	1ケース3,000円

*上記価格は、1回のご注文につき1ケースあたり(各種・各サイズ込み)の価格です。消費税が別途かかります。
 *配送は、受注後2～3日以内(土・日は除く)。送料は無料です。10ケース以上のご注文については、別途ご相談ください。

おたより



ご意見・おたより お待ちしております
採用させていただいた方には
オリジナルテレフォンカードをお送りします

●フォーラムに参加して

はじめまして。先日「第二回リサイクルデザインフォーラム」に参加させていただいた者です。会場に行くまでは、あまり気がすまず、遅れて行ったりしたのですが、フォーラムに参加して大変勉強になり、もっと真剣にいろいろ考えるようになりました。こういった機会を与えてくださったことに、本当に感謝しています。

フォーラムの中で、私もいくつか疑問があったり提案があり挙げたかったのですが、切実な回収業者さん達を前にして、「少し視点の違いがあるかしら？」と考えているうちに、時間もなくなってしまう

言する機会を失ってしまいました。また、アンケートもとられなかったようで、どうにも欲求不満でした。

その後、この「古紙」の問題について考えたり、色々な人と話し合ううちに、やはり私のような考えも再認識されるべきだなと思い出しました。私は本当に作文がきらいで、ワープロの前に座ると眠くなってしまうくせがある程なのですが、苦勞しながら考えをまとめたつもりです。

今回、リサイクルデザインフォーラムは「知ってほしい古紙のこと、回収業者のこと」がテーマでした。回収業者さん達の苦勞や、今、古紙のリサイクルが円滑に進んでいないことなどを、このフォーラムを通して、より具体的に知ることができました。

私がこのフォーラムに参加して思ったのは、古紙回収業者の困難な現状と、これから

のリサイクルという問題の解決に焦点を絞りすぎて、「私たちはなぜリサイクルをするのか」という根本的見地から離れ過ぎてしまったということでした。私たちがリサイクルをしようと考えるとき、当然のことながらその目的は限りある地球資源を大切にしたいと考えるがゆえであるはずで

す。私はもう少し違った視点から、紙と古紙の問題について考えてみました。

日本は紙の無駄使い大國で、その消費が多過ぎるのはそもそも紙が安いからとも言えます。紙が安いのは、紙の原料となるチップを安価で外国から輸入しているためで、価格競争に勝てない国内の森林（建築資材となりうる植林も含めて）は売れない木材のため、手入れされず荒れ放題になっていきます。しかし一方で、日本に向けて木材を輸出している南米・オーストラリア・東南アジアなどの国々では、日々日本のために森林伐

この数字
なあんだ？

1400 ℓ



ラーメンの汁や味噌汁が残った時、あなたはどうしていますか？ 台所の排水口に流してはダメですよ。200ミリリットルの味噌汁を流した場合、魚が住めるくらいの水質に戻すためには1400リットルの水が必要となるからです。ラーメンの汁200ミリリットルなら、990リットルの水が必要です。麺のゆで汁や米のとぎ汁も同じ。台所の排水口に流せば、やがて川や海に流れ込み、汚染するだけではありません。残り汁に含まれた多量の窒素やリンが

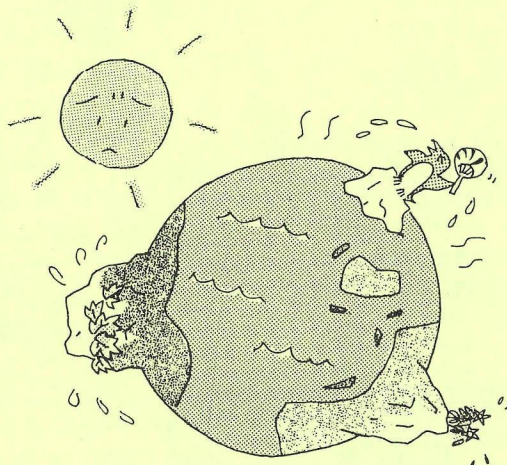
植物プランクトンを増殖させ赤潮を引き起こす原因にもなります。汁ものはできるだけ作り過ぎないようにして、できたものは飲みきるようにしましょう。また、雑炊などのスープとして利用するのも一案です。麺のゆで汁は熱いうちなら油汚れが落ちやすいので再利用を。とぎ汁は鉢物や植木の水やりに使います。

排水口は川や海につながっていることを、もう一度意識しながら台所仕事をしていただけたら、と思います。

採が続いている訳です。近ごろ東南アジアの国々では、熱帯雨林保護から材木の輸出規制をする国も出てきました。それは伐採がだいたい進んだ後のことで、数年前にインドネシアに行つて状況を見てきた私の友人は、本当に惨憺たる状況で悲しくなつたと言っていました。また同時期に日本の大手製紙会社は、これらの木材輸元元国々に急ピッチで植林を進めています。もちろん長期的な原料調達に危機感を強めたためで、紙となつて再び私たちに無駄に使われることでしょう。

フォーラムの中でパネラーのどなたかが、「再生できない古紙は、紙の不足しているアジアに持つて行って売ればいい」という提案をされました。日本で行き場を失つた古紙が紙の供給が不足しているアジア諸国で再利用されれば、その国でのさらなる森林伐採が避けられ、確かに無駄がなくなると言えます。しかし考えてみれば、他国の森林を伐採し、使い古しの要らないものを

を引き取ってくれという、こんな都合のいい発想はありません。これらの例から、いまだ経済的にしか優位に立てていない日本の、経済を盾にしたエゴが垣間見られます。経済のシステムだけを重視したり、それに頼ったり、問



て採るならば、相手国のリサイクルのシステムや、経済への影響を考えた上できわめて慎重に行なうべきです（どこの誰にどのくらい、どういった形で贈るのか、売るのか、価格はどうか等です。これは些細な例だと思われる

題を海外に持ち出したりするのはお決まりの日本人のやり方となっていますが、それだけではいつまでたっても問題の根本的解決にはつながっていかないでしょう。それをわかつた上で、もしやむを得ず問題解決の方法を一手段とし

かもしませんが、インドには紙くずを拾って生計を立てている子供達がたくさんいます。やり方を考えないと、紙の増加によって得をするのは少数の中流以上の階級の人達だけかもしれません。

今、紙に限らず、地球全体

の資源の大切さを体験として実感し、そこから教訓を得るべき時が来ていると思います。問題を解決するために誰でもできる一番身近な努力の方法は、再生紙を使用した紙製品を選ぶことや、新しい再生紙の利用法を考えて提案するなど、色々考えられます。しかしもっと大きな流れの変革が必要と思われるいま、私たち市民から政府の政策について提言していくのもひとつの方法ではないでしょうか。

これもまったく私の個人的意見であり提案ですが、紙の原料の輸入を徐々に減らしていく方向も考えられると思います。もちろん相手国への経済的影響を慎重に考えつつ行なわなければなりません。国内の材木を利用した紙の供給を少しずつ増やしていけば、上質紙の値段は必然的に上がっていきます。そうすれば安い再生紙の需要は増えるはず。そして製紙会社はもっと真剣に生成紙の品質向上に取り組むようになると思います。

今まで日本は経済的力に支えられた急激な経済成長によって、アジアの中ではもっとも経験豊富な国になったとも言えるでしょう。だからこそ、これらの経験を他の、特に途上国に伝えていき、より有効な資源の活用方法を先導して考えていく責任があると思います。経済の流れに惑わされることなく、地球全体の視点を失わずに、ポリシーを持った考えと対応が必要だと考えさせられました。

(横浜市・池田秋恵さん)

□池田さんに電話で少しお話をうかがわせていただいたところによると、現在24才。リサイクルに関心を持ったのは、高校生の頃だそう。大学で南アジアについて専攻した時に、文中にあるような日本が海外で行なっていることを知り、さらに現在のアルバイト先で、古いDMなどが大量に捨てられるのを目のあたりにして、関心が強まったとのことでした。

読みこたえのあるご意見、本当にありがとうございます。

尚、次回のフォーラムからアンケートをとらせていただくことになりました。ご協力よろしくお願いします。

リサイクル 標準価格表

平成9年3月現在

品 名	買入価格*	業者の売値 3/27 日経新聞より
新 聞	1kg 0円	1kg 4円
雑 誌	1kg - 3円**	1kg 0円
段ボール	1kg - 3円**	1kg 4円
衣類くず	1kg 0円	1kg 4~5円
アルミ缶	1kg 10~20円***	

* 集団回収には「買入価格」が適用されます

** 今月から有償となります

*** スチール缶などと選別してある場合の価格です

★ この価格は500kg以上集団回収する団体のみに適用されます
また取引条件により、多少の変化があります★ 事業所から発生したものは、集団回収の対象になりません
事業所ごとに、業者と直接ご相談ください★ 集団回収以外の段ボールの回収には、1回3,000円以上の
手数料がかかります

★ 段ボールは必ず束ねて出してください

オフィス古紙
共同回収

'97.2

参加企業13社

10,410kg

回収地域は横浜駅西口・
新横浜の2か所アルミ缶
店頭回収

'97.2

市内スーパー等
104店舗

36,440kg

(2,253,000 缶)

横浜橋通商店街
ダンボール回収

'97.2

6,490kg

繊維の90%がゴミとして焼却されていることをご存知ですか？ 繊維のリサイクル率は、現在何と10%以下です。

繊維のリサイクルというと、リサイクルショップやフリーマーケットの古着のリサイクルを思い浮かべるかもしれませんが、国内で売られる古着の量はごくわずかです。

では集団回収などで集められた繊維は、どのようにリサイクルされているのでしょうか。

① 繊維製品の原材料として再生され、フェルトや軍手・服地・カーテンに。② 何回も洗ったために新しいものより吸収率の良い下着類は、工業用ぞうきん（ウエス）に。③ まだ着られるふだん着や流行遅れの古着は、海外へ輸出。雨ガッパ・スリッパ等のビニールやゴムの複合製品、ふとん綿・じゅうたん・こたつ敷き・枕・トイレカバー等を除き、古繊維はほとんどリサイクル可能な資源です。「こんなものが…？」と思うような、使い古しのハンカチ・ゴムの伸びた靴下・使い込んだ子供服・洗いざらしの肌着でも、リサイクルできるのです。リサイクルする時の価値と購入価格は、必ずしも一致しません。肌着に近い安価な內衣料の方がリサイクルしやすく、高価な外衣料はリサイクルしにくい傾向があります。この思い違いが繊維の回収率が悪い要因の一つとなっているのです。

古繊維が年間200万トン以上も燃やして処分され、そのためにかかる焼却費は800億にもなると言われている中で、繊維のリサイクルも見直さなければなりません。



リサイクル

コンポイント講座

月刊 リサイクルデザイン
No.32

● 発行日 1997年4月15日

● 発行人 中野聡恭

● 編集人 宗村隆寛

● 発行所

横浜市資源リサイクル事業協同組合
〒220 横浜市西区平沼1丁目33番1号

東洋建物横浜ビル5階

TEL 045・316・4050

FAX 045・316・6050

● スタッフ

山岡秀明・武松昭男

杉山宜利・稲葉一由・竹澤留美

● ライター 島秀子・高橋由紀

イラスト いとうみき

編集・制作 よしのたかこ

● 印刷 オリジナルプランニング

編集後記

◆ 容器包装リサイクル法が施行されたので、新しい情報をみなさんにお知らせしながら、自分達の仕事も変えていかなくてはなりません。リサイクル全般を通して、何が一番良い方法なのかは、これから本格的になっていくような気がします。（のり）



バックナンバー差しあげます。
送料のみご負担ください。
お申し込みはお電話で。
☎ 045・316・4050 担当 竹澤

“リサイクルデザイン Club”
会員募集

月刊リサイクルデザインは、市内の一部の区役所・地区センターで無料配布していますが、会員として定期購読して支えてくださる方も募集しています。ご希望の方は、1年分1,000円（郵送料相当）を郵便局の振替用紙を使ってお振込みください。

口座番号 00210-3-64725

加入者 横浜市資源リサイクル事業協同組合
お届けは毎月20~23日。特にご指定がなければ、最新号からお送りします。

また、イベントなどについての情報を、別途お知らせします。